

ご使用の前に必ずお読みください

ロールボックスパレットの取扱い説明書

(JPA) 社団法人 日本パレット協会 監修



安全上のご注意

ロールボックスパレットをご使用される場合、作業時において、次頁の警告・注意事項を無視して誤った取扱いをすると、死亡又は傷害を負う等の人身事故につながる恐れがありますので、安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人への危害や、貴社の財産への損害を未然に防止するために、何卒、ロールボックスパレットの正しいご使用をお願い申し上げます。

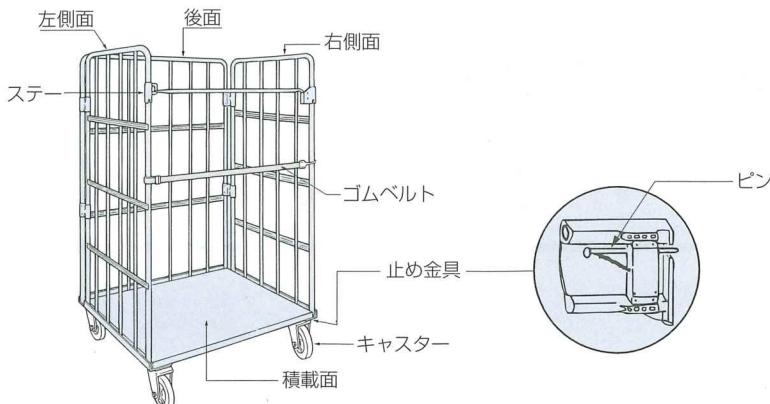
また必要と思われる部署や職場には必ず配布し、必要な場合にはいつでも参考できるように、大切に保管して下さい。



マークは、パレットの信頼の証しです。

各部の名称

*各部の名称は、JIS Z 0610のロールボックスパレット（以下台車といふ）で下図のように決められております。

**警告事項**

パレットの安全な荷役・運搬・保管を行う上で、取り扱いを誤った場合、パレットの破損や使用者が死亡または重傷を招く恐れがありますので次の項目を守ってご使用下さい。

1. 最大積載質量の厳守

ロールボックスパレットは、等分布荷重で指定積載質量（重量）以内で、ご使用ください。

片寄り積みや集中荷重を与えますと、使用範囲以内の荷重でも荷崩れ転倒や、パレットの破損を招く恐れがありますので、絶対に避けてください。

2. 本来の用途以外の使用禁止

ロールボックスパレットは、荷役・輸送・保管用物流機器として設計・製造されています。

それ以外の用途では絶対にご使用にならないでください。

3. 破損品の使用禁止

ロールボックスパレットは、通常の使用に充分耐えうるように設計されていますが、取扱上の不備により、腐食、破損、著しい変形等したものは、強度低下していますので、危険ですからご使用にならないでください。

なお、補修・改造・補強等については、必ずメーカー又はパレット管理士にご相談ください。

4. 止め金具の確認

積載面が垂直に立ったら、左右の止め金具が外部支柱に出ているかどうか、また、降ろした場合においても左右の止め金具のピンが確実に固定されているかどうか、必ず確認してください。





注意事項 パレットの安全な荷役・運搬・保管を行う上で、取り扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり、パレットの破損や物的損害を招く恐れがありますので次の項目を守ってご使用下さい。

1. 積荷時の台車の固定

空荷時の台車に、荷を積む時は、台車が移動する恐れがありますので、動かないようにしてください。

なお、キャスターにストッパー付きの台車は、必ずストッパーをかけてください。

2. 積荷へのステー・ゴムベルト装着確認

下1段目は丁寧に積んで、積み込が完了したら必ずステー・ゴムベルトを装着してください。

ステーを外した状態では絶対に移動作業は行わないでください。台車への負担が大きく変わり危険です。

3. 移動するときは前方注意

パレットを移動する際は、前方確認を常に心掛け声を掛けてから発進してください。

4. 作業靴の着用

作業靴はゴム底の摩擦係数の高いものを履いて、サンダル等は避けてください。

5. 路面の確認

凹凸や傾斜している路面で、台車をご使用されると、転倒や荷崩れ・台車の破損を招く恐れがありますので、パレット作業を始める前に必ず路面の確認をして下さい。

傾斜した路面での走行には充分注意してください。キャスターにストッパーがついていても、傾斜面での一時保管はしないでください。

6. フォーク作業の注意

ロールボックスパレットは、基本的にはフォーク作業はできないで下さい。

止むを得ずフォーク作業をする場合は、フォークの差し込みは後面の方から丁寧に行い、又、上げ降ろし作業は走った状態では絶対に行わないでください。

7. 配送車荷台の注意

一時的にも荷台の途中に台車を放置しないでください。

荷台上では移動及び転倒防止のためラッシングベルト等で台車を固定してください。

また、緊締装置等をはずした状態で配送車の停止位置の修正はしないでください。



8. 組立て・折りたたみでのマニュアル書順守

台車の組立て及び折りたたみ作業においては、必ずマニュアル書に従って実施してください。



お願い事項

安全に長期間ご使用いただくために
次の事項を守ってください。

1. 台車を使用する前は、台車の点検を必ず行ってください。
2. 台車に荷を積み付けた際、荷がオーバーハングしないようにしてください。
3. 移動時はキャスターのストッパーが解除されているかどうか確認してください。
4. 移動作業は基本的に押す作業とし、引く作業時は充分ご注意ください。アキレス腱をきることがあります。
また、押している手が外部に当たって怪我をする可能性がありますのでご注意ください。
5. 停止するときは、完全に停止するまで手を放さないでください。そして必ずストッパーをかけてください。また壁等に当てての停止はしないでください。
6. 配送車への積み付けは、なるべく隙間をあけないで、ラッシングベルト又は専用ビーム等で締め過ぎないように注意してください。
ワイヤーは使用しないでください。
7. 折りたたみで移動させるときは、不安定となるため一度に2台までとしてください。

「ロールボックスパレット」は、JPA認定制度に基づいて、設計・製造していますので、ご不審の点がありましたらメーカー又は「金属製パレット管理士」にご相談ください。

